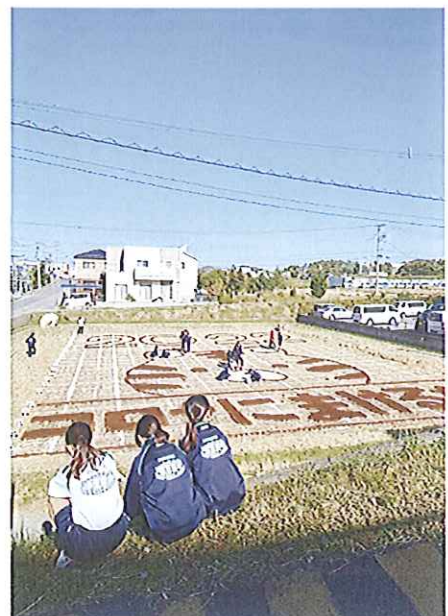




いまいまコミュニティ通信

3年ぶりに 田んぼアート完成!



令和4年10月29日、30日の午前中2日間かけて3年ぶりに田んぼアートが完成しました。

当日は、須恵東中学校の美術部、ボランティアの生徒、先生方、そしてたくさんの方々に参加していただきました。

コロナで2年間できず久しぶりの作成で、私たちも不安を感じていましたが、1日目の「田んぼに画を描く」までの作業の速さに驚かされ、また2日目はもみ殻、すえっ肥を投入する中、生徒達が「楽しい」と笑いながら作業している姿に癒されました。

コロナ禍で2年中止にした為に、生徒、先生方にとっては初めて挑戦した田んぼアート。挑戦したことを忘れないでいてほしいと思います。

田んぼアート 完成 ～ 解体まで



東中美術部よりデザイン画完成
生徒達が考えた地域へのメッセージは
「コロナに負けるな」



キャンパスの完成

・田んぼの計測 ・株切作業 ・わらの掃きだし作業
20m×20mでキャンパスを計測。マス、図柄を描きやすいように
キャンパス内の伸びた株を切り、その後わらをすべて掃きだす。



1m×1mのマス作業



画を田んぼに描く



すえっ肥で形成していく



すえっ肥・もみ殻投入



ベンチも完成!

田んぼアート 解体

すえっ肥、もみ殻、わらの順で田んぼ全体に散らす。田んぼアートは跡形もなく元の田んぼに・・・



通年事業部会主催

史跡めぐりウォーキング ～ 甲植木の歴史を求めて ～

コロナ禍、通年事業部会では「やれることから始めよう」と部会で決め、屋外で行う事業「史跡めぐりウォーキング」を令和4年9月10日(土)行いました。

3年ぶりでしたが、参加者28名とたくさんの方に参加していただきました。講師を社会教育課の山下氏にお越し、男地蔵→道林寺→守母神社→尾黒古墳群の歴史を聞きながら歩きました。



① 道林寺と甲植木区の地蔵盆「男地蔵」

道林寺は今から700年前に無等和尚が開いたお寺です。甲植木地区の地蔵盆は男と女の地蔵があります。男女分かれて地蔵があるのは町内ではここだけです。

② 無等和尚のお墓

無等和尚や高鳥居城主であった杉氏のお墓が少し離れた住宅地内にあります。



③ 守母神社

須恵東中学校の麓にひっそりと位置し、夜泣き止や育児の神様として信仰を集めています。4月の第3日曜日に大祭が行われています。



④ 尾黒古墳群

若杉山の麓には数多くの古墳があります。この森にも10数奇の古墳があります。近年、新発見された古墳もありました。



通年事業部会主催

ハーブコーディアル教室

令和4年12月10日(土) 9:00~第二小家庭科室にて「ハーブコーディアル教室」を開催しました。使用するハーブについてのお話を聞き、「ハーブコーディアル」というイギリス生まれの伝統的なハーブドリンクを2種類作りました。

ハーブには、たくさんの種類と効能があり、自分の体調や好みに合わせて選び、香りを楽しんだり、またハーブドリンクを作り、ヨーグルトやアイス、アルコールなどに入れて楽しむ事も教わりました。苦手意識のあったハーブでしたが、子どもでも美味しく味わえる上に体や心にも良いと知り、いい香りトリラックスした素敵な時間を過ごす事が出来ました。



日本メディカルハーブ協会
シニアハーバルセラピスト
講師：本山 晶子氏



今回のハーブの組合せと効能



ハイビスカス
クエン酸などエネルギー代謝を促し
*肉疲労の回復を早める



ローズヒップ
天然のビタミンCがレモンの20倍
*便秘を改善し、美容に役立つ



クリスマスに合う赤色
料理に調味料としても・・・



エルダーフラワー
フラボノイドを豊富に含む
*花粉症の症状に効果あり



レモンバーム
ストレス緩和、長寿のハーブといわれる
*胃腸の働きを整える。



深みのある黄色
炭酸水やお酒で割っても・・・



社会福祉法人 豊和福祉会
幼保連携型 認定こども園

れいんぼー幼児園

9月~12月の子どもたちの様子です!
楽しいことがたくさんありました!!



頑張った運動会



おいもほり



移動水族館がやってきた!



秋の遠足



玉ねぎの苗うえ



サンタさんもやってきた!



生活発表会



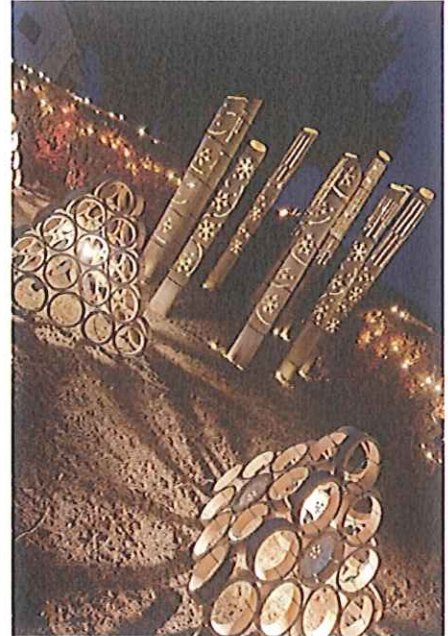
ペったんぺったん



第3回

イルミネーション点灯！

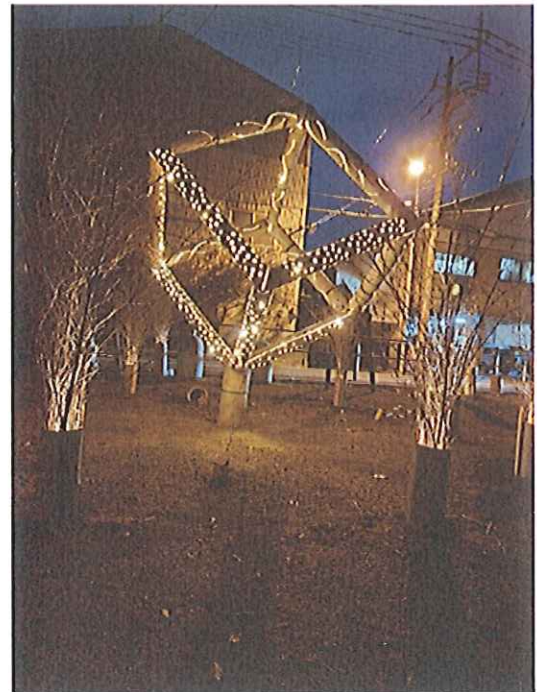
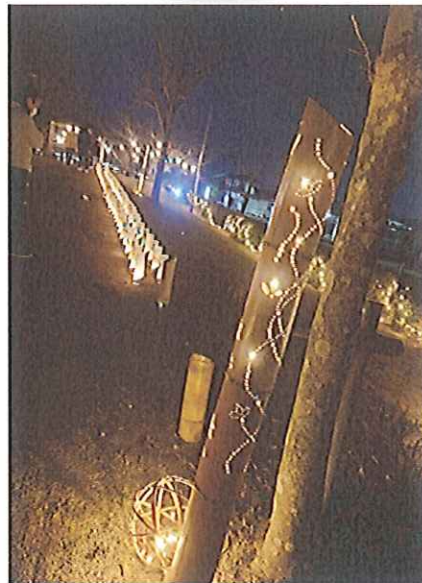
令和4年12月3日(土) 17:30～須恵駅舎前にて点灯式を行いました。
今泉会長の挨拶から始まり、平松秀一町長から来賓挨拶をして頂きました。会場には、今年もたくさんの方々に来て頂き、3月から進めてきた作業を経て、この日を迎える事の安堵感と嬉しさを部会員一同でかみ締めました。中村部会長の「点灯～」を合図に一齐に「あたたかい灯り」が灯されました。



第二小5年生が田植え、稲刈りをしたもち米を「ぺったんフェア」に使用する予定でしたが、中止となった為、一部を「学校給食」に使用してもらい残りを点灯式時に「もち」にして来場者へ配りました。

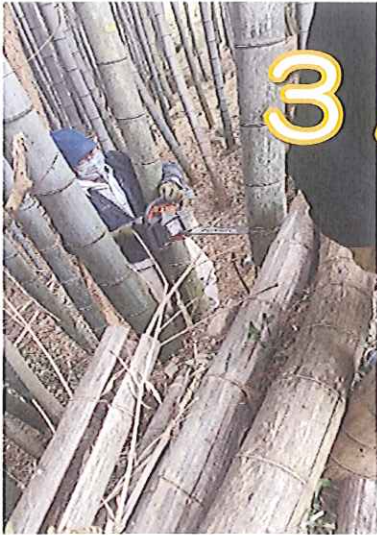


第二小4年生が製作した
灯籠が並びました。



新作の竹灯籠いかがでしたか。

竹切り出し作業



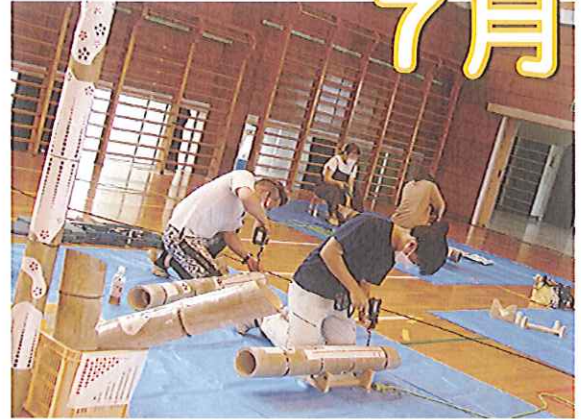
デザイン作成・貼り付け作業



3月 4月 ~



竹灯籠彫り体験会



7月



10月

東中 クラフト球体作り



公園用竹灯籠・彫り作業

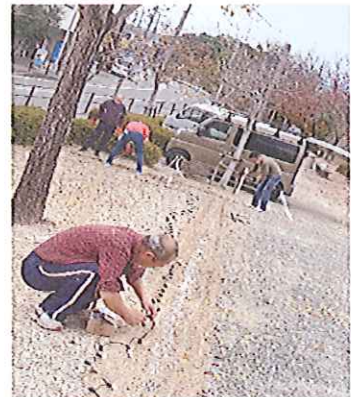


竹灯籠に電飾を入れる作業

11月



設置作業



冬のイルミネーションに命名！



編集後記

令和4年もコロナと共に終わりました。行動制限こそありませんでしたが、毎日、コロナ感染者数を気にしながら生活していました。

今年こそは・・・と「ぺったんフェア」開催に向け実行委員会を立ち上げ、コロナ対策部門を新しく作りましたが、あと1歩を踏み出すことは出来ませんでした。この祭りが地域と学校を繋ぐ祭りとして定着していたからこそ、地域だけで楽しむ事は出来ない。我慢しようとの苦渋の決断でした。

コミュニティとして、やれることからやろう。この思いは、「史跡めぐりウォーキング」や「田んぼアート」「イルミネーション事業」などの活動を通して実現する事が出来ました。3年という長いコロナ禍の生活で、家の中で過ごす事で節約につながり、新たな趣味を見つけ、楽だと感じた方もいるでしょう。反面、人と集まり話す事、共に活動する事が大切であり、意味のある事だと改めて思えた事は、良かったと思えます。

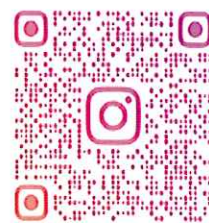
新年もやれることから、進めて行きます。
どうぞ宜しくお願い致します。

* 連絡先 *

いきいきコミュニティ事務局 (毎週月曜～金曜開局)

TEL. 935-9771 FAX. 577-9137

メールアドレス ikiikisue@gmail.com



IKIIKI.COM